

# 祝辞



福岡県議会議員

加地 邦雄

「平成三十年記念 福岡県武道大会」の開催を心よりお慶び申し上げます。  
天皇陛下の御退位による平成最後の年に開催される本大会は、三十年という長年の天皇陛下ご在位に感謝の意を込めた大会と伺っております。

昨今、時代の推移に伴い、青少年の精神的、肉体的な変化は非常に進展が認められません。しかし、現代ほど次代を背負う青少年の健全な育成が叫ばれている時代はありません。肉体的な成長に反して、精神的なもろさが指摘される中、武道を通して青少年に厳しい試練を体験させ、忍耐の大切さを体得させようと努力されている指導者の皆様のご貢献に対し、深く敬意を払うものであります。今日まで日本人の心を支えてきたのは「武士道精神」であり、それを体得させる武道体験でありました。

日々の鍛錬から、苦しみ、悲しみ、喜びを自ら学び、また仲間とともに感じることは、これから遅く成長する青少年にとって、真に価値あることだと信じております。今の日本はかつてない豊かで便利な時代を迎えました。しかし、その反面私達は人間にとって最も大切な心である「他人の痛みを我が痛みとする」という心を失ってしまったように思います。「自他一如の心」を私達大人が青少年にしっかりと伝えていく事こそ大切だと思います。

「福岡県武道大会」を期に、福岡県の各武道家の皆様が心を一つにし、武道大会を継続して頂き、武道精神を次の世代へ引き継いで頂きますようお願い申し上げます。

結びになりますが、福岡県武道大会のご成功と各武道家の皆様の益々のご活躍を御祈念申し上げます、ご挨拶いたします。

